

## ナインズミーティング 2（教育懇談会）

教育委員会では、住民の皆様から教育行政について意見をいただくために村内各学校区で懇談会を開催させていただきました。

各会場では多数のご意見を頂戴いたしました。この資料は各会場においていただいたご意見を取りまとめたものです。

開催日	開催場所	出席者数
2月1日（月）	江刺家ふるさとセンター	8人
2月2日（火）	長興寺銀杏会館	10人
2月3日（水）	九戸村公民館	9人
2月4日（木）	山根集落センター	9人
2月5日（金）	九戸村老人福祉センター	8人

### 学校教育関係

（江刺家地区）

- 複式にならないよう村で負担し教員を配置してはどうか。
- 令和2年度の出生者数が8人程度であることを踏まえて、これまで予算とか場所の問題もありましたけれども、ぜひとも村内1校にしてほしい。とにかく子供のことを第1に考えてこのままではだめなのではないかなと思っています。
- 子どもを中心に考えるべきだと思っています。今のままだと組替えを経験しないままですといくことになる。
- 人数が少ないということが即学力と比例はしないのではないかな。また、社会性も連動はしていない。
- 学級の人数が0とか二人とかというのはなかなか衝撃的だ。
- 現に親さんたち今のPTAのみなさん、それから今保育園に通っているみなさんとじっくり話し合う機会を設けながらやっていかななくてはならないだろう。
- 一番の問題は今の現役のPTAのみなさんがどう考えるか、その人たちがもう一緒になった方がいい、そしてその人たちが地域にPTAで相談した結果こういう方向でいきたいというのであれば地域もそういうふうを考えていくべき。
- 小規模で出来ないことは一緒にやればいいのかからもっと頑張ろうとなるのか。そういうPTAのみなさんとの話し合い、また保育園のみなさんとの話し合いをたくさん進めてほしい。またその情報を会報か何かで流していただければありがたいと思います。
- 現場で学習している生徒さんたちはどう思っているのかなということも聞いてみてもいいのではないかなと思います。
- 複式の生徒の実際の声とか、複式学級担任の先生たちの声をお聞きしてもいいのではないかな。

○実際に小学校の親さんたち、あるいは保育園の親さんたちがどう思っているかというのが大事だと思う。PTA活動自体も子供の数が少なくなっているからPTAの数も少ない。活動自体も今までずっと長くやってきた行事や活動も出来なくなっているケースも増えている。奉仕活動など様々なPTA活動に支障をきたしている学校もあると思っています。父兄さんたちの声を聴くのが一番いいと思っています。

○女の子だけ一人とか男の子だけのクラスが結構あるので、統合になればそれが解消されて女の子は女の子の遊びとか色々なことが出来ると思っていたら、白紙となったので残念だなと思っています。

○最初は地域に学校がなくなるというのをあり得ないと思ってはいたのですがけれども、しかし自分のことではなくこれからの子供たちのことだから少しでも早く良い環境で子供たちが成長していければいいなという思いです。

○複式について深くというか、議論したことがなかったかと思うし、ちょうどいい機会だなと思っています。これから色々な場所でこういう話は出ると思いますし、白紙撤回になった時にまだ村民の理解が得られていない、議論がなされていないという話でしたので、もっともっと深くこれからもこのような機会をもってやっていただきたいと思っています。

○今まで、平成19年に教育委員会で立ち上げて懇談会なりアンケートも、ただその時に反対の意見が出てならなかった。そして今の28年の望ましい教育の案も残念ながら駄目でしたけれども、どこかで頑張ってやらないと先送りになってばかりじゃやっぱこれはまずいと思っています。色々な意見を聞いてこれから取りまとめていただきたいと思っています。

○1年生8人というこの実態を見ればこれはどこかの時点では統合やむなしと思います。

○小学校の統合についてはどこかで考えなければならぬだろうと思います。中には何とか早く統合をしたいところもあるかもしれないので、そういうところは段階的に統合してもいいのではないかなど。

○例えば、1年生が2人しか入ってこないで次の4月から統合したいというのであれば、そういうところはどんどん先行してやっていくことでもいいのではないかなと思う。

#### (長興寺地区)

○前の中学校の敷地に小中一貫校で統合するという計画はやっぱり間違っていなかったのかなと思う。あの時にはPTAで75%の親が早くやってほしいという結果が出ています。それを議会で無視するというのはちょっと考えられないと私は感じています。あの計画で進めてほしい。

○小中一貫校よりも先に小学校を一つにして、今ある学校を生かしてなるべくお金をかけないような案を検討してほしい。

○今の5校をいきなり小中一校だと早いのではないかな。

○2、3年前にPTAのアンケートで7割以上の方が賛成だというのに議会は反対であった。今更私たちが何を言っても結局議会で駄目だというのであれば何を議論しても仕方ないと正直思うのが感想です。

○今私たちがこうやって議論してもこの小学校統合や小中一貫は何年後の話になるのか。実際に私たちの子供たちは小学校も中学校も終わってしまう。悪く言えばもうどうでもいいと言いたくなってくる。どういうかたちにしろ、早く子供たちのために方向性を決めていただかないと、子

供たちが困ると思います。

○小規模校がいいとの意見もありますが、運動会で女子2人、男子1人の3人で50メートル競走をやるわけです。男の子は女の子に負けたときに引け目を感じるのです。男同士でやって負ければあきらめもつくのですが、ですからそうならないような大きな舞台上で伸び伸びとやらせた方が私はいいと思います。私の経験もあるからそれは言えるということです。

○子供たちを統合して今ある学校にただ入れればいいというのでは子供たちが可哀そうだと思う。せつかくならない所いい環境を整えたところに子どもたちを入れて、他に行っても頑張ってくれる子どもたちを育てる。九戸村を背負って立つ子供達が育つような環境をつくるのが私たち大人の役目なのかなと思います。

○複式とかこれぐらいの規模の小学校が単独であるということ自体が異常に近くなってきていると思う。小中一貫だというのが一番いいことなのでしょうが、それをやるにしても2年、3年場合によっては5年もかかるのであれば、当面これを何とかしなければならぬと思います。すぐやれるのは一番大きい学校で受けられる規模がある所に一回集めるのが一番早い方法だと思います。それから将来中学校の事とか村の全体のことを考えればいかと思います。

○どうせやるのなら早い方がよい。段階的にやっていると時間ばかりかかる。子供たちのためにやるのは早い方がいい。もたもたしていると児童数が減り可哀そうな学校の生徒がいっぱい出てくる。子どもたちのためにお金を使うのはいいと思います。おじいちゃんたちはおじいちゃんたちで我慢して、役場でやってできる範囲でやるのだから私達にまで直接負担が来るわけではないのだから。

○小学校にしろ、中学校にしろ、一つになれば当然送り迎えとかスクールバス等々出るだろうなと思うので、駐車場の広さがやっぱり大事だと思います。盛岡の医大だって広い方にわざわざ町場から出ています。とにかく敷地は大事であり確保できるかが問題だと思います。

○一番大事なのは子供の数なわけで、いくらここで小中一貫がいいとかあるいは統合じゃないとかと言っても、数年後には、九戸村の小学校の生徒が40人ぐらいしかいない現状がこの数字から見取れる。根本的なところをかけないと学校はつくったのだけれども、入る子どもがいない、転出される方も出るという大きな問題もある。どういう村に住みたいのか、どういう村だったらいいかということになると思うので、角度が違う面からきちっとした考え方で計画を立てていく必要があると思う。

(伊保内地区)

○否決されたのは小中一貫についてで、今後についてはまたみんなで考えるべきだと思います。資料の解説を聞くと統合はやむを得ないという考えがあるのではないかと推測しながら聞いていたのですが、これについてはもっと村全体が盛り上がっていかないといけぬ。

○去年の9月議会では今後についてはPTAだけでなく地域の人意見を聞きながらやるべきだという案が通った。ということは村の主導で統合するのではなくて、地域の人声を聴きながら順序にやっっていこうということだと思う。資料を見るとかなり少ない学校があり、そういうところから徐々に統合していった最終的にどうなるかはみんなから聞きながらやっっていけばいい。あくまでも父兄とか地域の人要望を聞きながら、ただその盛り上がりが見えないのでそれで心配している。村P連がもっと動かなければならぬ。

○高校存続は小学校中学校がどういう在り方かということについても、関連性があると思います。現状を村民はもっとわからなければだめだ。今回のこの資料、複式学級の割合とか少人数学級についての考え方という部分を明確に出していただいたので、それについては村民の多くは認識がかなり違うのではないかな。

○現状からして、少人数にも満たないような少ない児童生徒の数での学校生活というのは、小は大を兼ねることはできない。大は小を兼ねることはできるが、教育の理念や目標に叶ったようなかたちで教育活動を子供たちにしていくためには、一日も早く意見をまとめながら統合の方向でということ強く感じます。

○来月の3月にこの各小学校の父兄のみなさん保護者のみなさんにもこういう会をとということですが、その後あまり時間を空けないで順繰りにそういったことをやったほうがいい。

○親御さんたちは教育についてももう少し関心を持って、建設と教育は別に考えてもらい、どうしても一緒になる時に校舎がもし必要だったらそれを建てるとか、親御さんたちは新しい所に入れることだけに関心があって、今後どれぐらい自分たちに財政の負担がかかってくるかそういうこともあまり考えていなかったように思えた。まず、教育というのがどういうことで、一緒になりたいというのであれば一緒にしてあげればいいし、教育にももう少し関心を持ってもらえるよう取組が大事だと思います。

○父兄ごとに説明をする時には完全に中立の立場であって、資料ももっとわかりやすいように比較対照しながら、説明をされていった方が理解はされるのではないかなと思います。

○個人的にはやはり人数が多い方が心の成長、コミュニケーション能力も忍耐力も集中力とか協調性とか様々な面で学ぶチャンスが多く得られると思うので、児童数を見る限りだと、一気に統合されてみんなで楽しく多少人数あった中で生活してもらいたいと思います。

○児童数が人数は少ないので、それに対し村全体として例えば運動会なんかを合同でやるとか、スポ少なんかはもうすでに学校の枠を越えており各小学校の交流を一段と進めてほしいと思います。

○私は子供の成長は自己実現にあって、切磋琢磨というようなものではないのではないかなと思う。

○関心がないという話も出たけれども、9年度までの推移とかいうのを一般の住民の人はわかっていないわけですね。だからこういうのをわかればもっと関心が出るかと思うし、やっぱりもう少し人を集める時の周知や、こういう現状だからというのもあっていいのではないかな。これからやる時は、特に学校単位でやる場合はこういう推移なんかも知らせた方がいいと思う。

○親としては、学校の中には具体的に踏み込めないということもあるので、現場の先生の声をすごく重要視します。その時に前回は現場の先生との意見交換も一切なく計画が出されましたので、全然中身もよくわからなかったこともあるのですけれども、今回はそれも判断材料の一つにさせていただきたいので、出来る限り現場で働いている若い現役の先生方に実際のところを聞いてきていただきたいと思っています。

○こども園という名前なのですが保育園と同じシステムで子供たちを保育してくださっている、遊びながら育てるというのもとても大事なことだが、それとは別に文字を習わせたり、語学にも触れさせたり英語に触れさせたりという機会がちょっとずつでも入ってくると、他の都市部と自分たちの子にそんなに教育的な格差がないという安心感が得られますので、この先たくさん子供

たちに来てもらいたいというのであれば、ちょっと他とは違うという条件がいいようなものも村内の保育園施設にあったらいいのかなと思います。

(山根地区)

○仮に統廃合することになった場合、九戸村の5校が一緒に何年に統合という行政主導の再編の在り方ではなくて、例えば山根とか戸田とか1年でも早く統廃合したいと望む小学校は保護者とか行政区が合意形成したうえで住民主導による統廃合の在り方が望ましいのではないかと考えています。そのうえでまだ大丈夫、私の学校はまだ大丈夫だという小学校にあたってはそのまま存続させていく等そこは柔軟に対応してほしいと考えています。

○児童数を見る限り早く統合した方がいいのではないかと。少なすぎれば勉強はできるかもしれないけれども、集団行動が出来ない。体育も駄目だし。集団行動が勉強できない。コミュニケーション能力とか。どこにつくるかはまた別として、早急というか早めにやらないと村自体がもう小学校が駄目になると思います。

○統合に向けた動きがあったはずなのだけれども、白紙になったことは残念に思っています。状況は誰が見てもわかる状態だと思うし、村長はいつも住民主導でやるという言い方をしていますが、聞こえはいいがこれはもう住民主導ではなかなか早急には解決できないと思うので、住民主導の反対は行政主導、この件については村主導で心配される実態を払拭するような動きとして進めてもらえればと思います。

○早く統合した方がいい、段階的ではなく1校にまとまった方がいいと感じている。スポーツ活動をやるにしても体育で男子2人、女子1人とかそんな体育だと思うように体が動かせないというのもあり、今年山根小ではオンラインでやっていましたが、やはりオンラインだと繋がっているといてもメディアで繋がっていてなんかいつもと違う雰囲気です。体育が出来ると楽しい気分になってコミュニケーションを取ったようなつもりにはなるが、実際は人と人の対面があるわけではないので、動きとか、人の顔色を見るとかそういった部分も出来ていないと思う。1校になれば少しでも多い人数で授業も色々な学校の活動も出来た方が子どものためにはいいと感じています。職場でも若い人でコミュニケーションが取れない人が多いので、自分たちも小学校の時から複式でやってきていましたけれども、それよりも今の学校の状態は深刻なのかなと思います。

○令和9年度の10人に満たないような数字が出てきてからだと学校を建てる規模もどういう国の補助金とか交付金があるかわからないが、ある程度人数を確保している時に規模を確保して建てた方がこれからの事にも繋がるのかなと思います。

○無責任に地域にコミュニティの中心に小学校があった方がいい、そんな声があるかもしれませんが、しかし、子を持つ親にすればそれを秤にかけないでほしいだろうと。教育の環境はどうあればいいか、あるいは村づくりはどうあればいいかというのは別な話題であって、本当に村の中心地である伊保内の振興を考えるのであれば今の伊保内小学校に学校があって何が振興されたのか、あそこに学校がなくなって例えば、前回の計画のように九戸中学校に建ったとして、あの空き地を利用した本当に村民が一同に集える文化的な施設とかそういうものが本当の中心地にあるべきだと思う。あそこに小学校や分署を建設した方がいいという人もありましたが、村の中心地にそういうものがあって、次に文化施設を建てる時には街はずれの方に建ってしまう。こういうのは街づくりにも村づくりにもならないと思います。

○最初の計画の小中を一貫での建設は理解できなかったのですが、教育内容というか小学校の教科担任制が入ってきますので、英語教育とか専門的な中学校の先生の指導力が小学校にも必要になるのかなということで小中隣同士に建てるというのもいいと思います。中学校校舎はまだ使えると思いますので小中一貫としても、ある建物の利用の仕方その辺のところを検討していただいで進めていただければと思います。

○統合がダメになったことは、私にすればこれから孫の時代なのかなと思っていたときにとても良い話だったのにとっても残念でした。

○住民主導型というのは、住民から言わせれば、聞きやすい言葉なのですが、専門的な分析、判断は教育長を中心に専門家のひとたちからこれは大変な危機だよと分かるように、説明をいただきましたが、ぜひ取組を加速させていただいて示していただければと思う。

○統合して学校建築になった場合に、九戸村は農業立村をかかげている村ですので、農地の一等地をつぶすようなことがないよう考えていただきたいと思います。これまでの計画どおり敷地はないわけではないので。

○小学校である程度の児童数を確保していかないと、不安に思う若い人が出ていくようではいけない。九戸村の教育環境は別にしても子育ての支援は県下では良い制度をたくさん持っているわけで、そのようなソフト面はいいのだけれどどうしても受け皿が伴わない。村外からきても子育てをしたいとの思いになれるような教育環境整備が必要。

○スクールバスの件で江刺家方面から山根に向かって走っていますが小倉地区の九戸神社入り口と小倉住宅前が国道ぞいのフェンスのところで、路肩にぎりぎり生徒が待っている状態ですので安全確保をお願いします。また、ふれあい広場のバス停でも寒い中外でまっている生徒もおりますので、タイマー式でもかまわないので暖房設備の設置をお願いします。

○県立高等学校の再編計画最終案がだされましたが、二戸ブロックの福岡工業と一戸高校ばかり注目されがちですが、伊保内高校においても2年続けて20人以下になった場合、地域と統合について話し合いを持つとの基準は残されたままです。伊保内高校の振興もやっていただきたい。

○資料を見て心配なのは、出生数が一桁となっていることでその後はもっと心配になります。またコロナでどのような影響が出てくるか誰も予想がつかないと思いますが大変なことだと思います。やるのであれば早めの合併がいいと思います。

○小中一貫校の計画がなくなったのがっかりしています。令和9年度のこの人数で先をみれば大変ことになるのは、この資料でわかるので、設計や建設にどれだけ時間がかかり、いつ着手しないと令和9年や令和8年には間に合わないとの工程的なものが出てきてもいいと思います。そのほうが皆さんも真剣に考えてくれると思います。

#### (戸田地区)

○地域からの反対があり保護者側の意見が反映されず結局そのような結果になったことは残念な気持ちがある。村で今どのように考えているかわからないが、段階的にはなく村で一校を進めていただきたいと思う。

○文科省と県の教育委員会に複式学級の子供たちの学力について尋ねたら、複式学級を抱えている学校の子供たちの学力は高いとの答でした。また、学力テストの結果では九戸村の子供たちの学力の平均が全国平均より高いし、岩手県の学力も高いとの発言もあり、複式学級がダメなわけ

でもないのではないか。

○統合を進めるということであれば、宇堂口小と戸田小の統合でも、ユニホーム等話し合いを進めていき2年かかりました。そのことを考えるとどのようして進めていくか方向性を今から示していかなければならないと思います。統合しないでギリギリやれるところまで続けるとの意見もあると思いますが、やはり統合にもかなりの体力を使います。子供が少なくなり保護者も少なくなる中で統合を進めていくのは非常にこれから難しくなってくると逆に心配されます。ある程度子供の人数がいる段階で、これ以上体力が減らない段階でどのようにあるべきなのかを相談すべきだろうと思います。

○一番大事なのは保護者の方々が自分の子供たちの教育環境をどのようにイメージしているかということだと思います。子供たちにどのような環境で育てほしいかということを中心に、今考えると宇堂口小学校120年以上の学校の歴史を閉じることは地域にとっては大きな決断だったのですが、子どもたちの教育環境を考えた上でやむを得ないことだったと思います。○宇堂口小の統合が地域の若い人たちが他の地域に移動することの加速につながったかもしれないと思っています。ですから統合したから終わりではなくて、地域づくりの部分で学校は大きな役割を果たしており、その部分を今後どこに置き換えていくかを考えていかなければならないと思います。

○社会現象として少子化が進行している実態で、どういう教育環境が必要かと考えたときに、学力のみを考えれば先生の数に対して子供の数が少ないほど上がるはずですが、ただ学力だけでなく、学校とは人格の形成の場でもあり、その比率も非常に高いのではないかと思います。ですから、望ましい教育環境あり方検討委員会が案をだしたときに、統合に基本的に賛成でした。ただ、小中一貫について小学校はほんとに子供、中学校になると一気に思春期、この成長発達段階を同じ施設で教育することには非常に大きな異議をおぼえました。

○伊保内を中心に今の人数では統合はやむを得ないと、そして30人を超える学年には加配措置をして2クラスにすることにお金をかけるべきであり、これから先々不透明な時代のなかで膨大なお金をかけて施設を作る時代ではなく、少しでも長寿命化をはかって長く使っていくことを考えていかなければならないと思います。

○宇堂口小学校の保護者として複式をみてきました。先生方の戸惑いを親としても感じました。複式が初めてだったり、当時40分の授業を半分は自習、果たしてこれでいいのかとの疑問をいただいて3人の子供を卒業させました。学力とかそういうことは別として、子どもたちがやはり切磋琢磨しなければいろんなところに行っても小さくなっているところがあると、当時は感じて過ごしました。

○校舎をどうするかは別として、将来を担う子供たちを何とかするのが一番大事だと思います。子どものことを考えるとこの統合は待ったなしだと思います。これをまた3年5年延ばしたら、今年度生まれた8人が入学するときにはさらに減っていくではないかと、今筋道を作っておかないとだめだと思います。

## 社会教育関係

### (江刺家地区)

○地域に出ることや外に出るといふことの場合には必要だとは思いますが、新しい方が参加しやすい環境、開催時間、日程についての検討をお願いしたい。また、続けたい人はサークル活動になっていけばいいと思うし、そのきっかけをつくっていただくのがいいのかなと思います。

○女性教室とかアカデミーはまず予定が来ればこれに行きたいからこれに行ってみようとか、これ行きたいけど日にちが駄目だとか色々選択できるし、一人では行けない所に連れて行ってもらったりしてすごく楽しかったです。だからある意味そういうのも少しそれこそ選択しながら立ててもらえればいいかなと思います。

### (伊保内地区)

○図書館は現状のままでいいはずはないと思います。最近軽米町でコミュニティーセンターとドッキングしたかたちで、それから花巻も図書館というのでコミュニティーセンターに取り入れてやるようです。小学校の統合とか新しい校舎どうのこうのとかなって来る段階で、全体的な中でどういう位置づけでやっていくか検討をお願いしたい。

### (山根地区)

○九戸村のいろいろな事業を見たときに、老後に備えたものが多くて、高齢者が多いからなのでしょうが、九戸村自体が暗いどんよりしたイメージで、私もそれに向かっているので何ともいえないのですが、未来を見つめて、例えばコロナ禍のなかでUターンしたい人もたくさんいるのではないかと、あと九戸にいる独身の方々をどうにか将来的に子供をつくっていく方向に向けられないのかとか、もっと九戸が未来に向かって活性化になるには視野をひろげるのもひとつではないか。「子どもがどんどん減っていく」とそれだけを言っているのですけれどももっともっと盛り上げていく部分はたくさんあるのではないかと思います。